



## 「さば」創刊 に寄せて



時津町商工会 会長  
中橋 亨

新年、あけまして

おめでとうございます。

商工会の情報誌「さば」を創刊するにあたり、ひとことご挨拶を申し上げます。

この「さば」の発信する情報が、関係機関をはじめ、各方面に刺激を与えることが出来れば、やがて時津町は大きく変わっていくキッカケとなるのではないかと密かに期待しております。

先に行われた首長選挙で、新しく平瀬町長が誕生し、時をほぼ同じくして、われわれ時津町商工会も、「産業振興ビジョン策定委員会」を発足させました。このプロジェクトは、町内商工業のあるべき姿を探り、調和のとれた商工業の振興と明るい町づくりへのビジョンを策定し、地域社会へ積極的に働きかけていこうと考えているものであります。

このような商工会の「町おこし」に関わる事柄を、広く町内外に向けて発信するメディアが生まれたことは、まさに素晴らしいことであり、「さば」は、きつと地域になくはない存在になると確信しております。

やがて訪れる「地方の時代」は、行政が地域の民意をくみとり、真に住民の求める施策を次々に打ち出していくことが不可欠の条件ではないでしょうか。

何か一つの施策を実行するにしても、

### CONTENTS

- 「さば」創刊に寄せて
- まちづくりを想うひとたち
  - ・浦郷商店街に必要なもの
  - ・過去と未来
- まちづくりの実例を見て
  - ・市が1千万円投資してまちづくり会社設立
- いまどきのあれ(インターネット編)
- さばクイズ
- 八幡神社物語
- タムタムスタンプについて
- Çava bien (読者の声)

民間並みの「投資効果」を考えたものであつて欲しいと願うものであります。県の南北を結ぶ大動脈206号線、川平有料道路経由で長崎道・九州自動車道へ、また長崎空港へのアクセス等々を考えたも、わが町ほど恵まれたところは他にありません。これだけ条件の整った町であるだけに、やり方によっては、発展のチャンスは無限であろうと考えます。従いまして「さば」にあらゆるジャンルの情報を満載し、力強く発信していきたいものです。

「継続は力」であります。

時津町を代表する情報誌として、次号の発刊を、鶴首の思いで待たれる、「さば」を目指したいと思います。



# まちづくりを 想うひとたち

今回は、本町の顔ともいえる浦郷商店街を中心に取り上げてみました。



平成7年撮影

## 浦郷商店街に必要なもの

——商店街をこよなく愛する主婦2人が商店街に喝

**例えば、商店街全体で一軒のコンビニエンスストア：**

今一番思うのは、朝市的な雰囲気ややはり欲しいと思います。売る人と買う人の間に商品を介して会話が生まれると思いますし、会話をすることで顔見知りになり、買い物も得をしたような気持ちになると思っています。大型店では味わえないことではないでしょうか。

それから最近商店街に活気が無いような気がします。夫々のお店では努力をしているようですが、やはりイベント等を行うにしても個々のお店では限界があるように思います。

商店街全体がまとまり、商店街全体で一軒のコンビニエンスストアのような商店街になるようなイベントをしたら、楽しいミュージックを流すなどするとお客さんも増え、活気がでてくるように思うのですが……。

(浦郷、主婦)

**入ったら何か買わないと悪いような気がして……**

私は時津に引っ越してきて5年になりましたが、あまり商店街で買物をしたことがありません。引っ越してきた頃は知り合いもなく大型店の方が品揃えも多く、気ままに店内に入っていけるし、商品を買って買わない自分の自由で、お店の人に気がねすることがないので、ついつい大型店に足が向いていました。



しかし、

最近浦郷商店街のお店の人も知り合いができ、そのお店には買物に行きませんが、知らないお店には入りたく、商品の品揃えも少ないし、入ったら何か買わないと悪いような気がしてなかなか足が進みません。お店の前でワゴンセールでもすれば中に入りやすいと思います。

また、浦郷商店街に買物に行つて思うのは、活気がない、空き店舗がある、威勢のいいおじさん達がいるお店が少ない、音楽もなく静か、ただし自動車は多く子供連れで行くと危ないと思います。

商店街に関係のない者がいろいろ言うのは簡単です。もちろん商店街の方もいろいろと努力されていることと思います。ぜひ浦郷商店街を、買物に行つて楽しい商店街にして下さい。

(浜田郷、主婦)

## 過去と未来

**「ああ思い出す度、懐かしいな」** (浦郷Tさん)

私が小学生の低学年の頃は、学校が終わるとかばんもほったらかして、八幡様の鳥居をくぐり、石段の一番良い席を取って「黄金バット」の紙芝居のおじさんをウキウキしながら待ったものでした。

八幡様といえば、その昔、狛犬さんを転がした事がありますが、本当にあの時は、すみませんでした。また、昔参道の左右に

在った灯籠江戸時代高谷正蔵奉納御茶屋を建替えた人も何時かきれいに復元致しますので、今少しお待ち下さい。合掌

それから、正月に近づくとき吉田の下駄屋さんの前で夜遅くまで火を焚き、もち米を蒸して餅つきのお兄さん達に餅をついてもらうのが、とても楽しみでした。

また昔は、時津川もきれいで、津和野の「コイの街」にも負けないぐらいの色とりどりのコイやフナが気持ちよさそうに泳いでいて、川にもすぐ下りられるようになっていました。

もちろん水辺も、楽しく散歩でき、お茶屋さんの近くまで賑わっていました。これらが、約半世紀前の浦郷かいわいの様子です。

しかし、昔あったものや人通りなどが、現在は、少なくなっているのがとても残念です。だからこそ、これからは、八幡様をもっときれいにしたり、川の掃除も浦郷の私達が積極的に協力してやっていく必要があるのではないのでしょうか。

**時津が、全国の観光者に愛されることを夢みています**

(浦郷Oさん)

## 夢

を少々語ってみます。時津町は大村湾という海に面しています。その海には長崎の空の玄関と言われる長崎空港があります。全国から長崎に観光に来られたお客さんは、早稲田か、時津を通って長崎に行かれます。

そのお客さんを、時津に立ち寄らせるには、棧橋近くに旅館・ビジネスホテルを建て、時津港より船で、オランダ村・ハウス・テンボス、西海橋島めぐり、夏は納涼船等が出航し棧橋近くには時津駅をつくりたいです。また、バスと地下鉄かモノレールが、長崎駅まで発着し時津を中心とした観光ルートをつくることにより、時津より長崎見物又、雲仙・島原と日帰りコース又、オランダ村・ハウス・テンボス等観光の拠点地になります。

そんな、時津港を中心とした街の姿を夢見ながら25年間過ごしてまいりました。



まちづくりの  
実例を見て

# 市が1千万円投資して 『まちづくり』会社設立

時津町商工会副会長 宮崎 忠幸

Report

**愛** 知県の東端に位置する新城市を訪ねた。新城市と中心市街地の現状は人口3万7千人、昭和33年市制を施き最近15年間で人口が約16%、店舗数も27%減少している。また高齢化は21%を超えた。

本市は、大型店、郊外店舗の影響でなく狭い道路、袋小路、密着した建物、細分化された敷地など車社会の対応におくれ、商業は低迷していた。

## 商店主、市の職員、サラリーマン等からも1千万円。

商店街浮上を願ってスタートさせたまちづくり研究会は商店主、市民、行政の三位一体のまちおこしとして株式会社「山湊」を平成9年7月に設立した。

まちづくり研究会の発会は平成6年、市から商工会へ、30年前から計画決定された都市計画道路の見直しと中心商店街の空洞化が進まないようにと、研究を依頼されたものである。

過去、何回も市街地再開発については、検討されたが、実行不可能なことあきらめた感じがあった。バブル崩壊以後、景気低迷の中で市の呼びかけが商店街浮



空店舗利用によってよみがえった市民ギャラリー「富貴館」(上)と、山湊のオリジナル商品、新城市の特産物等を販売する「湊屋」(右)

上の最後のチャンスと考えた二代目商店主などが中心となって活動の輪を広げた。

市が派遣したコーディネータと共に平成6年7月から勉強会を重ね、駅舎の改築、駅へのアクセス道路、駅前広場など社会資本の整備、商業集積施設の充実とまちづくり会社の設立などの要望を報告書にまとめ、市へ提出した。

さらに研究会に、新たに地域住民とまちづくりに関心のある人をまきこんで平成8年新城市周辺まちづくり協議会を発足させた。

そしてついに、平成9年、市が1千万円を投資し、市民から1株10万円を100人集め1千万円、資本金2千万円でまちを変えるまちづくり会社「山湊」を設立するに至った。

## 新城市を全国に売り出す

中心市街地再生の為に、会社創りをまちおこし住民運動としてとらえた。

出資者自らが活躍できる会社とし人と人とのネットワーク、地域文化や歴史、コミュニティによる集客施設を考えた。

そしてこの会社の目的を「新城を全国に売り出すこと」とした。

## 事業分野は文化、物販、飲食、観光

店舗運営しているのは3店舗。空店舗活用事例を紹介する。

昔旅館であった場所は、市民ギャラリー(富貴館)で貸しギャラリーと企画展等をする。精米所を活用した工房(山湊の工房)は、本藍染教室と体験コースで新しい新城の文化として位置づけた。

また青果店を利用した物販部(湊屋)では、山湊のオリジナル商品、新城特産のお茶、お菓子等販売。試飲試食をしたが、手づくりで大変おいしく、ついおみやげに買い求めた。

事業のいずれも商店街と競合するものでなく共存、補完できるものと受けとめられ

る。そして市の御用機関でなく、住民サイドで物考える団体として認知されたことも忘れてはならない。

「山湊自酒の会」で自分で作った酒を飲みませんか、というビックな企画が進行中。新城の田に新城の水で酒米を作り、新城の酒蔵で日本酒を作る会員だけの自酒だそう。

## 行動する集団が、早期に必要な

さて、わが商工会としても、産業振興ビジョン策定委員会をスタートさせたばかりです。まちづくりにはやはり強力なリーダーを求め、やる気のある人材を集めて、町の支援、指導を要望しながら、行動する集団を早期に結集しては、と思います。

時津町より全国に情報発信できるまちづくり、一度行ってみたい時津町にしたいと思い、燃えて帰ってきました。

## Vol.1 さば de クイズ

Q: 今回、創刊された「さば」ですが、この「さば」というタイトルにはどういう意味がこめられているでしょうか?

※ヒントは表紙にありますよ

答えがわかった方は、官製はがきにてご応募下さい。正解者の中から抽選で5名様に、とぎつスタンプ会の商品券(1,000円分)を進呈いたします。

宛 先/〒851-2105 西彼杵郡時津町浦郷428-14  
時津町商工会「さば」係  
締 切/2000年1月末日(当日消印有効)



## 皆さん、インターネットしてますか?

Eメールは活用してますか?今の世の中コンピュータがないとやってられない。仕事も遊びもインターネットがないと何かと不便になってきています。

もう皆様、インターネットには何らかの形で触られていて、家庭や職場でも積極的に利用していることと思います。

普及率は、各家庭の1割、企業としては8割となっております。この普及のスピードは、今までの電話、FAX、携帯電話などから比較しても、群を抜いています。

ということで、「聞き飽きた!」「今更何を!」とおっしゃる方ばかりでしょうが、これから始める方のためにも、今が旬のインターネットの話です。

## ★だいたい、インターネットって...

インターネットって一体なんだろう?べつにそういう会社があるわけではありません。これは、コンピュータ同士をつなぐネットワークの「ねっとわーく」。ネットとネットを繋ぐから「インターネット」ネットなのです。使う側から見れば、電話や道路と同じなのです。

## ★難しいうなかとや?

インターネットを利用するのは簡単です。ただ、それなりの環境が必要なのはご存じの通りで、パソコンとブラウザソフト、及

び電話回線、さらにプロバイダとの契約が必要で。

「ブラウザソフト」、「プロバイダ」って何だ?その辺の人に聞いてみて下さい。十人に一人くらいは知っているはずで。(不親切でごめんなさい。長くなるもので...)

## ★何が、でくことや!

さて困りましたねえ。そこが問題です。要はインターネットも情報の伝達手段の一つで、基本的に電話回線を通じて情報をやりとりするものなんです。その情報の内容や品質が今までのものより格段に良い、送られる情報量も多いということがあります。

皆さんは、電話を使っていますよね。あるいはFAXも。この電話とFAXで音(声)と画像あるいは文字のやりとりはある程度可能です。ただこの場合、品質やスピードにも限界があります。

その点、インターネットで同じような情報をやりとりすると、品質も良く、早い、安い...という。まあ、その程度だと我慢すれば何とかなるのですけど、それだけじゃないからさあ問題だ、奥さん!



オンラインショッピングってやつで居ながらにして何でも買物は出来るし、新聞は読める、音楽も聴ける、電話やFAXにもなる。Eメールってやつで、手紙のやりとりもできる。しかも、これが市内通話の電話料金で全世界とやりとりができるんだから、こんな良いことはない。携帯電話でもインターネットが出来るようになっていいます。もはや生活の必需品になりつつあります。今回はインターネットビジネスについて



# 八幡神社物語 泰晴記 ①

## 八幡様はどんな神社なのか？

時津町には、浦郷に八幡神社が有ります。時津町を地形的に見れば、ちょうど町の中心に位置し、俗に言うところの「ヘソ」に当たります。歴史は古く、時津町郷土誌及び川林虎次郎氏著書「旧浦郷かいわい」には現在地に建立されたのは、寛文八年六月十五日、西暦一六六八年と言います。それから約三百年前になります。その頃の日本は、徳川家綱の時代で長崎貿易で銀貨支払いを金貨に替えたり、東廻り航路を開拓した頃で、靈元天皇の時代です。その昔は神社を中心に商人町が栄えたのですが、近隣の神社では一番古いのではないのでしょうか。そこで八幡様とはいったいどんな神様なのか、どんな言われがあるのか？という事を私の知る範囲で紹介いたします。

全国神社約十一万社の中で、四万六千社が八幡様で、ついにお稲荷様、伊勢神宮、天満宮の順序で、いかに八幡様が多くなるといえます。時津の八幡様は、大分県の宇佐八幡宮の御分社です(神社本庁調べ)。そこで宇佐八幡様の歴史はさらに古く、ここの歴史を知る事が大切と思うのです。

八幡様の守護の神は、  
八幡大神(菅原別尊、十五代応神天皇)  
比売大神(三女神)  
神功皇后(息長帯姫命)

ですが、時津八幡には十五代応神天皇と神功皇后様が守護の神となっています。

日本書紀(原典)によれば、神功皇后の撰政は西暦二〇一年〜二七〇年、十五代応神天皇の在位は二七〇年〜三三三年と言いますから古い話です。このころの日本史では、西暦一八八年、邪馬台国の卑弥呼の「内乱おさまる」の記述が有名です。つまり宇佐八幡宮の歴史は、この頃から西暦八〇〇年頃までに完成されたと思えます。

八幡様(十五代応神天皇)は、  
前世を、正八幡(よはちまん)  
前世を、菅原別尊(ほんたけのみこと)  
後世を、神靈八幡大神(しんれいはちまんだいじん)  
三世の働きをされ、後に八幡大菩薩、八幡宮、八幡神社等の呼び名で信仰を集めたのです。奈良東大寺大仏の建造は、四十五代聖武天皇が仏教がわが国で栄えるか否かの大事業であり、その時、大仏の表面に塗る

金が不足していた。八幡大神はミコシに召され海路神戸から奈良に行かれた。「黄金は八幡の力で必ず出す」と言う神託があり間もなく陸奥の国から、金が出て大仏は完成した。西暦七四九年のこと。

**八幡様が、大仏建立の守護神となられ、朝廷の崇敬を受けられた**

後に源氏の氏神、武内の守護神として全国に広まっていったのです。大仏が完成したと同時に四十五代聖武天皇が悲願しておられた仏教も広まっていくと同時に、仏教と八幡様が合体したのと思われまます。

二十九代欽明天皇の頃、いろいろな神異があった。泉のわく処に鍛冶をする老人や八つ頭の龍が現れたり、それを見た者は死んだり病気になる、その内疫病が流行した時、八幡様が現れ、それをおしずめになられた。

「神功皇后は三韓征伐に行かれた」とあるも、これは今で言う対外交渉の事です。神功皇后の外交政策によって朝鮮を経て大陸文化が持ちこまれた。その時、老岐、対馬が重要な飛び石であった事により、九州の北半部は朝鮮や大陸の宗教や文化が花を咲かせたのです。この頃、宗教と一緒に文字が入ってきたのではないかと考えられています。西暦二〇〇〇〜四〇〇〇年頃の話です。

これらは三世代に渡っての業績ですからいかに人々の信仰が大きかったかと言う事です。それは近代になっても引き継がれ、時には戦いの神として安産の神として、現在の宇佐八幡宮は、商工の神様として信仰を集めています。(次号へつづく)

八幡神社の神事は、  
次の通りです。から、ご参拝下さい。  
初詣 一月一日  
例大祭(おくんち) 十月十五日  
月次祭 毎月一日、十五日  
各種お祈りは、会社、団体、個人、誰でも出来ます。から、神主の尾道様(祐徳院)まで、お申し込み下さい。  
尾道様が八幡神社、祐徳院の神主を兼務されています。  
(電話 八八二二二〇八)

## タムタムスタンプとは？

「タムタムスタンプ」のタムタムとは、時津の「時」ータイムとスタンプがたまる、楽しむの語呂合わせから考えられたものなんです。

このスタンプを発行する加盟店は、現在60店。花屋さん、靴屋さん、床屋さん、寿司屋さんにスナック、不動産…と多種多彩で何でもあります。

もともと、店主の皆さんが1年を通じて、しかも地域密着の消費者サービスをやろうと知恵を絞ったのが、このスタンプ事業でした。長崎市内の商店街、町内の大型店などに負けない魅力づくりの一つです。加盟店でのお買物、利用で、スタンプをもっともつため頂き、スタンプの色んな企画をご家族で楽しんでみてください。

**Q** タムタムスタンプは、  
どうしたらもらえるの？

**Q** 加盟店でお買物(ご利用)すると  
原則として100円につきスタンプ1枚  
をもらえるよ。加盟店は僕がはいっ  
たオレレンジのポリカ、店頭のシ  
ルが目印です。

**Q** スタンプを集めると、  
どうなるの？

**Q** スタンプを台紙に貼ってもらい、  
台紙が満貼りになると、その台紙  
1冊で500円のお買物ができるんです。



にぎわいの人でにぎわった大抽選会  
もちつき・もちまき大会  
(H11.12.10~12 八幡神社にて)

**Q** 他の楽しみもあるの？

**Q** 満貼台紙でスタンプ会が開催する  
いろいろなイベント(抽選会、招  
待旅行など)に参加できるよ。

**Q** 1月、2月、3月のイベント  
予定は？

**Q** 1月はお年玉千円シール、初売  
りセール、蔵元見学ツアー。2月  
はプレミアム商品券販売、車検セ  
ール、健康フェア等。3月は雛祭  
りセール、10倍セール、町の○○  
さんフェア等、たくさんイベント  
を企画中です。

タムツト君は、もう2年生。  
今年も皆さんからの熱いご声援を  
お願いします。



**Çava bien** 読者皆様の声を掲載します。創刊号は、情報誌「TOGI2」第3号に寄せられたご意見をご紹介します。

- 結婚して時津に住むようになったのですが、海、山に囲まれていて子供を育てるのにとても良い町だと気に入っています。(久留里郷 S.K様)
- とぎつスタンプをくれるお店がもっと増えると良いなあー。そして、ぜひぜひ、お願いしたいことがあるのです。お店の方に「スタンプいりますか?」と聞くことを徹底させて下さい。こちらから「ください」と言わないとくれないお店がほとんどだと思えるのです。割と面白いのです。(元村郷 M.O様)
- 時津町に引っ越してきて4ヶ月が過ぎました。この町はとても住みやすく、買物に便利だったり、公園もたくさんあり、子育てには最高の町だと思います。(浜田郷 K.H様)

**TOGI2**

時津町商工会

**求人情報の掲載のお知らせ**

本誌では、時津町の企業からの求人案を掲載いたします。求人情報掲載希望の企業は商工会事務局までお申し込み下さい。

●求人的案内

- ・時津町商工会 (882-2240) …短期アルバイト 1名募集
- ・(有) 南部印刷 (882-5580) …従業員 1名募集

ご希望の企業の詳しい事は掲載の企業へ

また、労働保険に関する各種手続き等の事務も商工会の労働保険事務組合で代行していますので、ぜひご加入ください。

**貸店舗情報**

■地区…面積/家賃/敷金

- 浦(時津バス停徒歩2分)…16.61坪/166,100円/6ヶ月
- 浦(時津バス停徒歩2分)…8.75坪/68,000円/6ヶ月
- 浦(時津バス停徒歩1分)…約42坪/250,000円/6ヶ月
- 久留里(久留里バス停徒歩1分)…17.5坪/156,000円/6ヶ月
- 野田(野田バス停徒歩5分)…約10坪/60,000円/6ヶ月
- 浜田(浜田バス停徒歩5分)…55.55坪/380,000円/10ヶ月

詳しいことは…時津町商工会まで